

会 議 録

会議名 (審議会等名)		第 4 回(仮称)相模原市市民の森検討委員会				
事務局 (担当課)		経済部津久井経済観光課 電話042 - 780 - 1416 (直通)				
開催日時		平成25年8月8日(木)14時00分～16時00分				
開催場所		相模原市役所 会議室棟1階 第1会議室				
出席者	委員	6人(別紙のとおり)				
	その他	1人(別紙のとおり)				
	事務局	8人(津久井経済観光課長、他7人)				
公開の可否		可	不可	一部不可	傍聴者数	3人
公開不可・一部不可の場合は、その理由						
会議次第		1 開会 2 議事 (1) 前年度の振り返り (2) 今年度の検討内容について (3) 既往事例の紹介 (4) 第5回検討委員会に向けての事前調査事項(案) (5) その他 3 閉会				

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(は委員長の発言、 は委員の発言、 はオブザーバーの発言、 は事務局(業務受託者含む)の発言)

1 開会

津久井経済観光課長あいさつ

2 議事

(1) 今年度の検討内容について

事務局から資料をもとに前年度の事業説明を行い、振り返りを行った。

候補地それぞれがポテンシャルを持っており、森林ビジョンに最もマッチした候補地を選定した。評価について質問があればいただきたい。

候補地間で評価結果にここまで差がつくのか。

甲乙付けたがい、4箇所を比較して相対的に弱いところを とした。

(2) 今年度の検討内容について

事務局から今年度の検討内容について、資料をもとに説明を行った。

(仮称)市民の森運営・計画協議会とは、公募により集めた市民が委員会に参加するという意味か。

市民の森を整備した際、例えば協議会のような組織をつくって誘客を図っていたらどうかという一つの提案であり、そこに市民の方にも加わっていただく事を考えている。具体的にはまだ決まっていない。

協議会についてどういった方に参加していただくか、また、運営管理の方法については、今後の委員会で検討していただきたい。

地元の人達の要望も反映して一緒に作っていきたい。

ヒアリングの実施とあるが、ゾーニングを明確にしないでヒアリングを始めると収拾がつかなくなってしまう。

最初に行うヒアリングは、現状を把握する事を目的としている。ヒアリングを最初の関りとしていきたい。

まずは、市民の森としてどうあるべきか、そして地域としてどうあってほしいと考えておられるか、という事を視野に入れていく必要がある。市民の施設であることと地域の施設であることの兼ね合いを考えながら検討していきたい。

今年度の検討にあたり、第5回委員会が重要になってくる。そのためには関連知識や現地状況を把握することが必要である。昨年の現地踏査だけで、評価できるのか不安である。

それでは第5回委員会行うにあたり、その前に現地視察を改めて行うよう、事務局でスケジュールを検討していきたい。

現地視察はゾーニングのイメージを踏まえ、効率的なプランを考えてほしい。

ふるさとの森と石老山の周辺の集落が気になるので、現地視察の中に入れて頂きたい。

市民の森の整備にあたり、アクセスがどうなるかを心配している。一般公道からアクセスするには、狭い道を通らなければならぬ大変だと聞いている。

現時点では、新たな道路を整備することは考えていない。大型車については、入口に駐車場を確保するなど考える必要がある。

本委員会での検討は構想段階ということだが、今後の事業予定はどのように考えているか。

本年度基本構想を策定し、来年度が計画策定を予定している。その後設計を行い、平成31年度までに整備着手を予定している。

次回委員会である程度与条件を固めておかないと、今後の検討が間に合わない。与条件を整理しつつ、市としてどういう方向性としたいか、ある程度イメージを固めてから議論する必要がある。

機能やテーマの文言だけ提示してもイメージがつかない場合があるので、必要に応じて、先行してゾーニングの提示も視野に入れている。5回目でテーマを固められれば、6回目にゾーニングや施設等を提示する予定である。

利用の視点が資料中で記載されていないため、整備・管理のテーマ設定の際に利用のイメージも検討して頂きたい。

(3) 既往事例の紹介

事務局から他市の市民の森の状況について、資料をもとに説明を行った。

委員会では管理方法に幅を持たせてご議論頂きたい。オーナー制度とか、できるだけ市民が中心になって取り組める方法にしたい。

各施設の利用者数、アクセス状況を教えてほしい。

利用者数及びアクセス状況について追加調査を行う。

運営管理等のイメージがはっきりしてくると、類似事例もどういったものが必要かはっきりしてくる。今後、イメージにあった類似事例を集めていただくと、

議論も進むかと思う。

(4) 第 5 回検討委員会に向けての事前調査事項(案)

事務局から次回検討委員会に向けての事前調査事項について、資料をもとに説明を行った。

子ども達も利用していく上で、教育の視点が必要であるため、教育関係者にもヒアリングした方がよい。

表に挙げられているのは比較的計画地周辺で活動するNPOだと思う。地域のNPO団体とどのように連携していくかが課題となってくると思うので、もう少し広い範囲でヒアリングする必要がある。

市内で自然環境に関わっているNPO団体のリストはあるか。

県の財団がNPO団体の一覧を持っているので、参考にした方がよい。

NPOによって多少目的が異なるので、的確に判断して協力し合えるような体制を構築していきたい。

市としてのビジョンを明確にした上で、周りと協議していくべきである。

収集資料について、十分に把握できていない点があるので確認して頂きたい。

アクセスに関する項目が抜けているので、林道状況など道路網や幅員について追加調査を行う。

(5) その他

現地踏査について、第5回委員会を9月中旬に予定しているので、午前中に現地踏査、午後に委員会開催としたいが如何だろうか。

現地踏査の際には、これに所有者ごとに色分けした地図を照会したい。できるだけ市有林に拠点を置くとなれば場所は限られてくると思われる。

拠点になりそうな場所を現地踏査するのがとても重要なので、候補となる場所を確認したい。

第5回委員会の日程は、今後調整した上で連絡したい。

以 上

第4回(仮称)相模原市市民の森検討委員出欠席名簿

【検討委員会委員】

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	下村 彰男	東京大学 大学院 農学生命科学研究科 教授	委員長	出席
2	坂本 重光	津久井郡森林組合 専務理事	副委員長	出席
3	小野沢 良雄	津久井地区自治会連合会 会長		出席
4	平林 清	光が丘地区自治会連合会 会長		出席
5	金子 匡甫	東林地区自治会連合会 会長		欠席
6	吉山 茂利	相模原市観光協会 理事		欠席
7	滝口 清吾	公募委員		出席
8	畑 久男	公募委員		出席

【オブザーバー】

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	石井 洋三	神奈川県 水源の森林部 部長		出席